

ガストロノミーティーツーリズムによる茶産業コミュニティの活性化

経営情報学科

(観光分野・観光研究室)

カウクルアムアン・アムナー

Amnaj Khaokhruamuang

- 連絡先 TEL : 054-264-5477
E-Mail : amnaj@u-shizuoka-ken.ac.jp
- ホームページ <https://teatourism-labo.com>

キーワード

ガストロノミーツーリズム, 地域活性化,
美食茶観光, ティーツーリズム, 茶料理, 茶産業, 国際交流



タイと日本の茶産業コミュニティは、茶製品の低価格と若い農家不足により衰退している。

茶産業コミュニティへのガストロノミーティーツーリズム (Gastronomy Tea Tourism) を通じて、タイ人等のインバウンド観光客をターゲットとすることは、地域観光事業と経済活性化への魅力的な戦略になる。タイと日本の茶コミュニティを活性化する為のガストロノミーツーリズム (Gastronomy Tourism) における茶文化と茶製品の開発を目的とする。タイ・チェンライ県プラヤブライ村と静岡県梅ヶ島の交流プロジェクトを行い、茶文化商品化の4要素 (茶空間、茶コミュニティ、茶製品とサービス、茶関連の活動) に基づき、以下の成果をあげる。美食茶観光に関する観光商品のティーガーデン、茶料理の健康的なレシピ、美食茶観光に関する散歩ルート、美食茶観光ガイドブック、観光ウェブページ作成である。



タイ・プラヤブライ村の茶料理「豚ひき肉のお茶の葉巻き」



静岡市梅ヶ島でのお茶作り体験

アピールポイント

観光客を誘致したい茶生産地域は、どのように茶料理を提供するべきでしょう。ご興味のある方は、ご相談ください。